

# てるびっと

No. 23 2017/3



## 海外研修KYOのあけぼの会

表題「てるびっと」はインドネシア語(京都府友好国)で「あけぼの」の意味です。京都府の花「しだれざくら」木「北山杉」鳥「オオミズナギドリ」をモチーフにしています。

## はじめに

### ご挨拶



海外研修KYOのあけぼの会  
会長 田中 田鶴子

会員の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

日頃より海外研修KYOのあけぼの会の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は、ポルトガルへの自主研修を企画いたしましたところ、多数のご参加者を得て実り多い研修となりました。特に、高木監事の絶大なるご尽力により、ポルトガルの都市「マツジニョス」と「ボヴォア デ ラニョーゾ」という2都市で女性の活躍に関する課題や社会福祉等について、その都市の男女共同参画を推進する方々、現地で活躍されている女性と意見交換を行い、大変実り多い自主研修となりました。そして、10月29日のKYOのあけぼのフェスティバルワークショップで研修の成果発表が行われましたことを大変嬉しく存じております。ご協力いただきました皆様、ありがとうございます。

さて、当会は、地域社会活動のリーダーとしての資質向上を目指すと共に、女性関係団体相互のネットワークづくり及び国際交流の促進に期することを目的として活動して参りました。昨年4月に女性活躍推進法が施行されましたが、京都では、それに先駆けて平成27年3月に「輝く女性応援京都会議」が発足、昨年3月には「京都女性活躍応援計画」が策定され、8月には女性活躍支援拠点となる「京都ウィメンズベース」が開所するなど、国に先駆けて女性活躍推進への大きなムーブメントが沸き起こっております。

また、今年度、京都府では「共生」をキーワードに事業を展開されるとのことでございます。すべての人々が相手の立場を理解し、共に生きていく共生社会の実現に向けて、当会もその一助を担いたく会員皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

なお、今年度の自主研修につきましては、岡山県真庭市へ「林業分野における女性の活躍について」をテーマに一泊二日の研修旅行を計画いたしております。

ご友人お話し合わせのうえ、多くのご参加をお待ちいたしております。

## 2016年度総会研修会の様子

日時：平成28年4月27日（水） 10:30～14:00

場所：京都ガーデンパレス（京都市上京区）

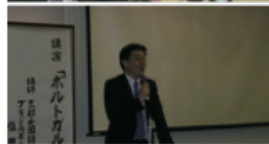
### 総会

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 来賓紹介
- 4 来賓祝辞
- 5 議長選出
- 6 議事
  - ①2015年度事業・決算報告
  - ②2015年度監査報告
  - ③2016年度事業・予算（案）審議

### 研修会 講話「ポルトガルの古今」

### 昼食交流会

出席会員 30名、委任状 31名の出席を得、開催。  
田中会長の挨拶に続き、京都府府民生活部大谷学男女共同参画監のご挨拶のあと、議事に入り、決算・予算について審議いただき総会を終了した。



### ご挨拶



京都府府民生活部男女共同参画監  
大谷 学

海外研修KYOのあけぼの会の皆様方には、日頃から京都府の男女共同参画行政の推進はもとより、府政全般にわたり、格別のご支援とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

昨年は、海外における女性の活躍を学ぶため、「輝く女性を訪ねて」をテーマにポルトガルを訪問されました。現地では、女性活躍現場の視察や交流を実施され、その成果をKYOのあけぼのフェスティバルにおいても発表していただきました。現地の女性との交流を通して感じたこと、また、歴史や文化、政治経済といったテーマ別にしっかりと分析された発表に参加者の方が熱心に耳を傾けられていたのが印象的でした。皆様の、常に先行して課題を捉え、研修に取り組まれる姿勢に深く敬意を表します。

急速に少子高齢化が進行する中、我が国の持続的な成長のためには女性の活躍が不可欠であり、昨年4月には、「女性活躍推進法」が全面施行し、国をあげての女性活躍推進が本格的に始動しました。

京都府におきましても、昨年、経済団体と行政等が一体となって運営する女性活躍支援拠点「京都ウィメンズベース」を開設し、職場の環境整備や人材育成をはじめ女性が活躍できる環境づくりを進めているところで。

海外研修KYOのあけぼの会の皆様におかれましては、京都府の男女共同参画施策の推進に並々ならぬお力添えをいただいているところであり、KYOのあけぼのフェスティバルや京都ウィメンズベースの取組に加え、昨年11月には京都府少子化対策府民会議にも参画いただきました。今後も、さまざまな分野において地域のリーダーとしての研鑽を積まれ、幅広く活動されている皆様のお力が必要です。引き続き、京都府の男女共同参画社会の実現に向けて、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 講演「ポルトガルの古今」



講師 京都外国語大学教授 住田 育法 氏

戦国時代、西洋人としてはじめて日本へやってきた様々な科学技術をもたらしたのがポルトガル人でした。ポルトガルの人たちは、自分たちの祖先が西洋人としてはじめて日本人と交渉を持ったことに喜びと誇りを持っており、今も非常に親日的なのだそうです。厚い親交をもたれる先生は、幾度かの訪問と歴史や文化などの相互理解のための活動を通じてお話し下さり、未知の国「ポルトガル」が近く感じられ秋の旅行への期待感が膨らんできました。

## ポルトガル視察の旅

平成28年9月6日～9月13日

田中田鶴子会長を団長に、総勢16名でポルトガル研修へ行ってきました。

今回の視察は「ポルトガル 輝く女性を訪ねて」をテーマに、マトジーニョスとボヴォア デ ラニョーズ、2つの市訪問がメインのイベントでした。マトジーニョス市ではルルス副市長と男女共同参画の意見交換、ボヴォア デ ラニョーズ市ではガブリエラ・フセンカ副市長と共に、現状の課題を共有しあい、有意義な時間を過ごすことができました。

また、ポルト歴史地区観光やコインブラ大学などの世界遺産をはじめ、女性醸造家が活躍するワイナリーの見学など、ポルトガルの素晴らしい世界観を感じる研修となりました。

### 男女共同参画についての意見交換

#### ポルトガルが抱える重要な社会的課題

- 平等な市民権
- 高齢者問題
- ドメスティック・バイオレンス
- マイノリティに対する差別
- 移民に対する人種差別
- いじめ問題



## 日本が抱える重要な社会的課題

少子高齢化

生産年齢人口の減少

地域創生



### 「京都ウィメンズベース」の目的として

- 1 女性の力を活用して社会的課題を解決していくこと
- 2 女性の社会的地位向上の仕組み作りを実現させる機関にしておくこと
- 3 社会問題について「共感」「共有」「共闘」
- 4 地方自治体・民間企業・労働局が連携を強化して取り組むことが重要!

Gender Equality/  
d practices in Matosin

歓迎

(Welcome Kyoto  
Overseas Training  
Association)  
7th Septem



### ポルトガルでは...

女性が社会で活躍するには、知識教養を身につけておくことが重要とのこと。(大学進学率は女性が上) 違いがあることが問題でなく、扱いが違うことを問題としている。

## 第28回 KYOのあけぼのフェスティバル2016

ワークショッププログラム  
海外研修KYOのあけぼの会 協力/京都商工会議所女性会

当日はたくさんの皆様にお越しいただき、急遽席を増やしましたが、満員御礼で立ち見がでるほどになりました。「ポルトガル 輝く女性を訪ねて」のテーマ別発表では、交流会の様子やディスカッションの詳細、美しい景観や歴史などを熱心にお聴きいただきました。

日時：平成28年10月29日（土）13:00～14:30

場所：京都テルサ

### 1 開会挨拶

海外研修KYOのあけぼの会 会長 田中 田鶴子

### 2 研修発表「ポルトガル 輝く女性を訪ねて」

- |                      |        |
|----------------------|--------|
| 1. 視察趣旨説明            | 岡野 路子  |
| 2. マトジーニョスでの交流会      | 大野 三恵子 |
| 3. ポヴォア デ ラニョーゾでの発表会 | 朝田 佳鶴子 |
| 4. ポルトガルの歴史          | 川上 治美  |
| 5. ポルトガルの文化          | 山科 昌子  |
| 6. 政治経済と社会福祉         | 藤田 美代子 |
| 7. 映像担当              | 神田 尚子  |

後方に設置した展示コーナーでは、研修の写真や世界遺産の紹介、今回の研修での写真をパネルで展示。ご来場のみなさまにお楽しみいただきました。

### 3 講演「京の森をスキャン！」

講師 京都府立大学客員教授 京都府立植物園名誉園長 松谷 茂 氏

「森の京都」の現状と京都が誇る自然豊かな北山杉の美しさをどうしたら後世に伝え残し続けることができるのかご教示いただきました。日本は農業山林立国なのに森が荒れ、人手の高齢化などで大切に育てていく手立てがなくなっている現状をどうすれば…知恵を出し合い山林に花を咲かせましょうと熱くお話くださいました。「地球は青かった」という言葉思い出し、森や山、生き物たちを後世に残す責任を一人ひとりが肝に命じ続けなければならないと思いました。

### 4 閉会



## 女性活躍サミット2016 in 京都 開催

平成28年12月6日（火）18:00～20:30

### 基調講演「輝く女性が日本の未来をつくる」

内閣総理大臣夫人 安倍 昭恵 氏

### パネルトーク ～女性が活躍できる社会～

内閣総理大臣夫人	安倍 昭恵 氏
裏千家家元夫人	千 容子 氏
京都府知事	山田 啓二 氏
京都市長	門川 大作 氏
コーディネーター	岩崎 裕美 氏

2016年4月に女性活躍推進法が施行され、京都でも8月に支援拠点の「京都ウィメンズベース」が始動。「女性活躍サミット2016 in 京都」は京都府、京都市、京都労働局や経済団体などでつくる「輝く女性応援京都会議」と日本青年会議所近畿地区協議会により、初めて開催されました。

輝く女性応援京都会議代表である田中田鶴子会長の開会挨拶のあと、首相夫人、安倍昭恵氏の基調講演が行われました。そのうち茶道裏千家家元夫人の千容子氏に山田啓二京都府知事や門川大作京都市長を交え、「女性が活躍できる社会」をテーマにパネルディスカッションが持たれました。

基調講演では昭恵氏自身がフルマラソンや飲食店経営に挑戦したエピソードを挙げ、「女性が殻を打ち破って能力を発揮することが、社会を変えていくことにつながる」と貴重なお話を伺う機会となりました。



## 入会案内

海外研修KYOのあけぼの会  
ご入会をお待ちしています

年会費 3,000円（4月～翌3月）

ご入会のお問い合わせ・申込は  
<http://kyo-akebono.com/newsttopics/>

または TEL 075-241-0891 事務局（大和学園内）

### 主な研修地

2003年	韓国 女性起業家との交流	2010年	イギリス湖水地方のナショナルトラストに学ぶ
2004年	由布院 町おこしの先進地	2011年	大地の公園・山陰海岸ジオパークの地域おこし
2005年	米国アスペン 京都の歴史・水力発電の源をたずねる	2012年	海洋島・小笠原諸島の自然保護活動
2006年	世界遺産 熊野古道の歴史・自然・環境から学ぶ	2013年	デンマーク・ロラン島の風力発電・自然再生エネルギー
2007年	スイス・チューリッヒで教育・福祉等で活躍する女性と交流	2014年	世界遺産登録を目指す五島列島の地域活性化と女性の活動
2008年	世界遺産・石見銀山の文化的景観を訪ねる	2015年	戦後70年の原爆ドーム・近代化産業遺産別子銅山
2009年	世界遺産・知床の温暖化対策と流水トラストに学ぶ	2016年	ポルトガル 輝く女性を訪ねて

私たちは、地域社会のリーダーとして、国際交流の促進や環境保全に取り組むために、毎年研修旅行や、女性の自立と社会参画を促進する事業を実施しています。世界遺産等の訪問地では、自然環境の保全と観光による地域活性について学ぶなど、男女共同参画による地域社会づくりを目指しています。

# 『バイオマス女子がご案内する「バイオマスツアー真庭」』



■訪問地 岡山県真庭市 ■募集人員 20名 ■旅行代金 56,000円 (\*4名1室の料金) JTB 西日本京都支店

■日時 2017年5月22日(月)～5月23日(火) 1泊2日

■お申し込み 4月28日迄 海外研修KYOのあけぼの会事務局 (大和学園内) FAX 075-241-0831 TEL 075-241-0891

日次	月日(曜)	予 定
1	5月22日(月)	<p>●07:30 配車 ※ツアーガイド合流                      京都駅 ===== 真庭市役所本庁舎 ===== 勝山町並み保存地区 =====                      8:00 11:00 11:30 11:50 13:30</p> <p>太田真庭市長表敬訪問/真庭市における男女共同参画、女性活躍の政策と木材の活用について                      昼食・散策/酒蔵「辻本店」の岡山県初の女性社氏やのれんアート加納容子さんの取り組み</p> <p>勝山木材ふれあい会館 ===== 銘建工業㈱本社工場 =====                      13:40 14:40 14:50 15:50                      バイオマス産業都市構想の概要等                      ①バイオマス発電 ②ペレット製造施設                      ③新木質構造用材料CLTについて</p> <p>==== 真庭市役所本庁舎 == (米子自動車道) == 湯原温泉・八景 (泊)                      16:00 16:30 17:20頃 TEL:0867-62-2211</p> <p>自然エネルギー導入庁舎                      ①バイオマスボイラー導入②地域資源の活用                      ③太陽光発電、電気自動車充電器設置                      ④CLT 活用のバス待合所見学</p> <p>西日本といわれる砂漠の真向から建つ山あいの宿。50種類もの野菜を用いたお料理と素材なもてなし、やわらかいお湯と露天風呂やサウナで心も体もリラックス!</p>
2	5月23日(火)	<p>●8時20分ロビー集合、8時30分出発                      湯原温泉 湯原 IC====久世 IC==== 真庭バイオマス発電(株) ===== JR久世駅 CLT =====                      8:30 9:00 10:15 10:30 10:45</p> <p>木質バイオマス発電設備・CLT工場 製造ラインの見学                      CLTの休憩所・トイレ見学</p> <p>旧蓮喬尋常小学校 ===== 真庭あぐりガーデン[昼食・座談会] ===== 京都駅                      11:00 11:30 11:40 14:15 17:45頃</p> <p>明治40年建築の国の重要文化財指定、洋風木造校舎。近年では映画のロケにも使われています。                      11:40～生ごみ資源化事業                      12:20～昼食                      13:30～真庭バイオマス女子座談会</p>

※お申し込みの都合で運送機関のダイヤ改正及び各地の道路状況により多少時刻変更になる場合がございますので、お手数ですが現地出発時間をご確認ください。

【真庭バイオマスツアー 注意事項】 ●JTB西日本京都支店 TEL.075-965-7723

※最小催行人員数は20名です。人数に満たない場合は、追加料金が必要になります。

※工場見学となりますので、歩きやすい靴でお越しくださいませ。

※工場によっては、粉じんがひどいところもございますので、各自マスク等のご用意をお願いいたします。

※雨天決行いたします。カッパ及び傘などの雨具は各自でご準備ください。

## 編集後記

一輪の花、一本の新芽に春到来を実感する喜びであります。  
 さて、昨年4月より「森の京都博」が開幕され、秋の全国育樹祭を中核として様々なイベントが京都府中部で開催されました。私達も「森の京都」の関わりとして松谷茂先生の講演で勉強したことを更に深く「森林に親しむと共に木材に親しもう」と真庭市への研修を決定しました。  
 現在、日本では地球温暖化防止の観点から「木づかい運動」が始まっています。そのためにも私達の関わりも広がりを持つことが必要です。  
 「出かけましょう!!」

一瀬 裕子

2017.3 発行 / 海外研修 KYO のあけぼの会  
 〒604-8006 京都市中京区河原町三条上る大和学園内  
 TEL 075-241-0891 FAX 075-241-0831

 株式会社 JTB 西日本	 なが——い、おつきあい。	 THE ACADEMY OF HOSPITALITY 学校法人 大和学園 http://www.taiwa.ac.jp
------------------	------------------	--